

令和8年8月7日

報道関係者 各位

(県政記者クラブ、横浜市記者クラブ同時発出)

令和8年熊本地震

【熊本地震】被災地で医療支援を行った医師が活動を報告 みなと赤十字病院で「活動報告会」を開催

日本赤十字社神奈川県支部および横浜市立みなと赤十字病院は、被災地での医療救護活動を行うため、8月2日から8月7日まで、医療救護班10名、災害医療コーディネーター（医師1名）の計11名を派遣しました。

この度、救護活動の内容や、被災地の医療ニーズなどの状況についてお伝えするため、派遣された医師等による活動報告会を報道機関向けに開催します。



《熊本県八代市での医療救護活動の様子》

現地では、主に避難所アセスメントと巡回診療、避難所の環境改善などを行いました。被災地の被害状況や医療ニーズなども踏まえ、現地で支援を行ったメンバーから活動内容を報告します。

【日 時】令和8年8月12日（水）15：00～16：00（予定）

【会 場】横浜市立みなと赤十字病院

【内 容】救護班及び災害医療コーディネーターによる活動報告・質疑応答

【報告者】横浜市立みなと赤十字病院 救急集中治療副部長 平田 晶子（災害医療コーディネーター）
〃 救急集中治療部医師 前原 洋順（医療救護班）

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL：045-681-2124 Email：kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

★取材をご希望の場合、8月10日 17:00 までにご連絡ください。